

基大学

妙高市立斐太北小学校 令和7年9月 26日 TEL 0255-72-2629 myokohidakita-es@edu-niigata.ed.jp

ホームページ



創立 150 周年を祝うバルーンリリース

本校は今年、創立 150 周年という大きな節目を迎えました。その記念として、10月4日(土)の体育大会の開会式では、全校児童と保護者、地域の皆様とともに「150 個のバルーンリリース」を行います。

一人一人が手にした色とりどりの風船を、合図とともに一斉に空へと放ちます。150年の歴史をつないできたことへの感謝と、これからの未来への希望を風船に託し、大空へ届けます。色鮮やかな風船が舞い上がる光景は、地域と学校がひとつになり、次の時代へ進んでいく象徴となることでしょう。お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

ひだきたっち

バルーンリリースのことを発表したとき、子ども たちからは「わーっ」と歓声が上がりました。「ど うして風船は空に上がるの?」と質問した子がい

保育大会スローカン 最後まで あきらめずに 協力してがんばる 最高の 150 周年記念体育大会!

ました。「環境的に、その風船は飛ばしても大丈夫?」と心配する子には、「使用する風船は環境に配慮し、自然に分解される素材を採用しているからご心配なく。」と答えました。斐太北っ子は環境問題についての視点が鋭いです。地域の方に声を掛け、早速バルーンリリースにお誘いした子がいたそうです。

また、バルーンリリースの話をした時『なぜ創立記念を祝うのか』と子どもたちに投げかけてみました。 単に「学校ができてから○年経ったから祝う」ではなく、

- これまで学校を支えてくださった地域や先人への感謝を表すため
- 150 年の先輩方の歩みを振り返り、伝統や学びの営みを受け継ぐため
- 子どもたちが自分の学校に誇りをもち、未来への一歩を踏み出すため

と話しました。

150 周年という歴史の重みを胸に、私たちは新しい歩みを始めています。 体育大会のバルーンリリースが、子どもたちにとって「自分たちの学校の未来をつくる一員である」という実感をもつきっかけとなればと願っています。

体育大会の地域用ポスターを区長様に | 枚ずつ配付し、掲示をお願いしました。また、子どもたちが自主的に持ち帰り、自宅前など皆さんが目に触れるところへ掲示します。 | 0 月 4 日 (土) 以降に、掲示した子が責任をもって片付けますので、ご承知おきください。

昨年落下し破損した 校章の修繕が終わりま した。ピカピカです。



子供たちの夏休み課題が表彰されました

長期の休みを生かしてじっくり取り組んだ模型工作や、エコ活動やゴミ削減運動を自分事としてとらえた作品が多く、地球規模の環境問題への子どもたちの意識の高さが伺えます。

第21回妙高市児童・生徒理科作品展

金賞 模型工作 3年 岡田 結翔「スケルトンリーフを作ってみよう」

銀賞 模型工作 1年 石田 悠「オニヤンマ」

銀賞 模型工作 2年 阿部 将大「ペットボトルで作った空気ほう!」

銅賞 模型工作 3年 大野 航生「えものをねらうカメレオン」

銅賞 発明工夫 6年 榊 れん「夜に光るホタル」

エコ写真コンテスト

優秀賞 5年 阿部 遼輝 優秀賞 2年 釜蓋 恵茉

佳 作 6年 野口 幸愛 佳 作 5年 尾﨑 開星 佳 作 4年 石田 和華

エコ標語コンテスト

佳作 1年 石田 悠「おふろのおゆ さましてあげるよ あさがおに」

環境ポスターコンテスト

優秀賞 5年 石田 大登 優秀賞 4年 石田 和華 佳 作 5年 鹿住 光李

外国語指導のALTの交代

7月にALTのナサニエル先生が、新井南小学校へ異動となりました。斐太北小学校で外国語を3年4ヶ月教えていただきました。日本語がとても堪能で、とてもフレンドリーな先生でした。

8月よりALTのキャルヴィン先生が、 斐太北小学校にいらっしゃいました。ご 出身のUSAのクイズは、大いに盛り上が りました。



ナサニエル先生



キャルヴィン先生



子どもたちへ挨拶・見守りを 引き続きお願いします

秋の全校交通安全週間と合わせて、 ALL妙高あいさつ運動にご協力いただき、 ありがとうございます。

昨年度まで保護者様には当番制の交通 立哨を行っていただき、お陰様で当校の 登下校では無事故を維持しております。

今年度より当番制とせず、各ご家庭のできる範囲で挨拶・見守りを行っていただいております。今後も、子どもたちの安全確保にご協力ください。

第21回妙高市小学生親善陸上大会を終えて

9月25日(木)に第21回妙高市小学生親善陸上大会が行われました。6年生が学級閉 鎖で不在の中、5年生9名が参加しました。その中、3名の子どもが入賞しましたので、 お知らせいたします。

2位 佐藤 5年男子100m 成耶 5年男子走り幅跳び 2位 加藤 颯介

4位 太田 慶佑

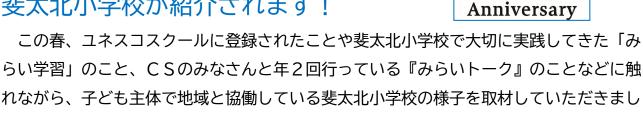
初めての陸上大会出場で不安があったでしょうが、

3名の入賞は全員の喜びでもあり、斐太北小学校のテントはとても盛り上がりました。

妙高市制20周年のプロモーション企画

『持続可能』な教育施策の一つとして、

斐太北小学校が紹介されます!



番 組:まるどりっ!UP 「Pick UP!」

放送日:令和7年10月11日(土) 18日(土)

10月の行事予定

- 1日(水) 全校朝会 科学研究発表会
- 3日(金) 体育大会前日準備
- 4日 (十) 創立150周年記念体育大会
- 5日(日) 体育大会予備日
- 6日 (月) 振替休業日

た。ご注目ください。

- 9日(木) 低中学年ボルダリング体験会
- 10日(金) 高学年ボルダリング体験会 クラブ活動
- 委員会 20日 (月)
- 22日 (水) 全校朝会 就学時健診
- 24日(金) 記念式典前日準備
- 創立150周年記念式典・記念講演 25日 (土)
- 27日 (月) 振替休業日
- 31日(金) クラブ活動

創立150周年記念事業 記念式典・講演のお知らせ

標題の式典・講演会を、以下の日程で挙行 いたします。本事業実施に際して、地域にお 住いの皆様や企業様から、多大なご寄付をい ただき、重ねて感謝申し上げます。

式典・講演の席に若干の余裕がありますの で、ご都合がつきましたら、ご出席ください。 事前に電話連絡をいただけると幸いです。

令和7年10月25日(土)

13:30~14:30 記念式典

14:45~16:00 記念講演

講師 田中 修太様 宮内出身 ボルタリング選手

お子さんの成長に関するアンケートの結果をお知らせします

保護者のみなさんに、「学期の「お子さんの成長に関するアンケート」にご協力いただきました。児童アンケートの結果とともに、斐太北小学校の子どもたちの成長の様子について、報告します。お子さんの様子と照らし合わせながらご覧いただき、2学期も家庭と学校が共にお子さんを育てていくことができるよう、ご支援をお願いします。

児童アンケートの結果

| 質 問 項 目 | 肯定的回答% |
|--|--------|
| 学校は楽しいですか。 | 97.1 |
| 学習はよく分かりましたか。 | 95.6 |
| 自分に必要な学習を選んで行うことができましたか。 | 92.6 |
| 自分のまわりの人やものと仲良くしながら、最後までがんばれましたか。(下学年) | |
| いろいろな人やものとのつながりを大切にしながら、自分の考えを深めたり広げたりすること | 97. I |
| ができましたか。(上学年) | |
| いろいろな学年の友達と仲良く遊びましたか。 | 91.2 |
| 友達や先生、お客様に進んで元気なあいさつをしていますか。 | 92.6 |
| 登下校中に会った人に、自分から進んであいさつをしていますか。 | |
| 生活目標や学習で自分が決めためあてに向かって取り組みましたか。 | 100 |
| 自分の好きなことや得意なことを書きましょう。 | 100 |
| 体育の授業で、楽しく運動していますか。 | 92.6 |
| 体育以外の時間も進んで運動していますか。 | |
| 元気に過ごすために、早寝早起きをしたり、朝ご飯をしっかり食べたりしていますか。 | 92.6 |
| メディアのきまりについて、お家の人と「学期に」回は話し合っていますか。 | 67.6 |

保護者アンケートの結果

| 質 問 項 目 | 肯定的回答% |
|---------------------------------------|--------|
| お子さんは楽しそうに学校に通っていますか。 | 91.0 |
| お子さんは、学習の内容を理解できていますか。 | 92.5 |
| お子さんは、宿題や自分に必要な学習を、目安の時間取り組んでいますか。 | 79.1 |
| (低学年 20~30 分、中学年 30~40 分、高学年 50~60 分) | |
| お子さんはいろいろな人に進んであいさつをしていますか。 | 73.1 |
| 家庭学習や生活の場面で、お子さんは自分でめあてを決めて取り組んでいますか。 | 65.7 |
| お子さんが好きなことや得意なことを話題にして、お子さんと話をしていますか。 | 98.5 |
| お子さんは進んで運動をしていますか。 | 77.6 |
| お子さんは、規則正しい生活をしていますか。 | 89.6 |
| メディアのきまりについて、お子さんと 学期に 回は話し合っていますか。 | 68.7 |

「学び」を育てる

○ 児童の「学校は楽しい」、「学習はよく分かりましたか」の項目で、児童の肯定的評価は 95%以上、保護者の「お子さんは楽しそうに学校に通っている」「お子さんは、学習の内容を理解できてい

ますか」の項目で、保護者の肯定的評価は90%以上でした。学校生活や学習に安定して取り組めている様子を見取ることができました。

- みらい学習に関する評価項目については、肯定的評価が 95%を超えていました。活動に粘り強く取り組んだり、自分の考えを広げたり深めたりしていけるよう、みらい学習を中核とした教科横断的な教育活動に、2 学期も引き続き取り組んでいきます。
- △ 児童の「自分に必要な学習を選んで行うことができましたか」の回答と比べ、保護者の「お子さんは、宿題や自分に必要な学習を、目安の時間取り組んでいますか」の回答は、肯定的評価が低い結果となりました。斐太北型イエナプラン教育に取り組み始めたⅠ学期で、児童が考える自分に必要な学習の量や時間と、学校が推奨している「家庭学習の目安時間」が一致していなかった可能性が考えられます。学校からの宿題の出し方についても見直しの必要性が考えられます。

2学期は次の取組を行います

- ・ 2学期も斐太北型イエナプラン教育を推進する中で、児童が主体的に学ぶ授業づくりに取り組み、 授業改善のための研修を継続していきます。
- ・各学年で「学習記録カード」を用いて、児童が計画的に、自分に必要な家庭学習に取り組めるようにしていきます。家庭学習の取り組みについては、保護者の方にも伝わるように、おたより等を通して説明していきます。

「心」を育てる

- 仲良く活動することへの評価項目については、児童の肯定的評価は高かったです。友達と適切に関われており、職員も児童と同じように感じています。
- ○自分の好きなことや得意なことを回答できた児童が 100%、家庭では「お子さんが好きなことや得意なことを話題にして、お子さんと話をしている」との回答が 98.5%でした。児童は、それぞれの家庭で好きなことや得意なことを肯定的に受けとめてもらったり、認めてもらったりしている中で、自信をもって回答できたことが伺えました。
- ・挨拶についての児童の肯定的評価は 92.6%と高かったですが、保護者の挨拶に対する肯定的評価 は 73.1%とやや低かったです。児童にとって、「学校」と「地域や家庭」での挨拶に対する意識に違い があるのかもしれません。学校では、折に触れ、あいさつの大切さを伝えていきます。
- ・自分が決めためあてに向けた取り組みについて、児童の肯定的評価が 100%に対し、保護者の方は 65.7%と差が見られました。子どもたちは、いろいろな行事や活動、学習に対してめあてをもって取り 組んでいます。しかし、お子さんと保護者で、そういっためあてを共有しづらいのではないかという現状 が伺えました。

2学期は次の取組を行います

- ・ | 学期に取り組んできた「あいさつ」や「ふわふわ行動」の推進を含め、友達の良さやがんばりを認める活動を継続していきます。9月は生活目標と関連して、友達のよい行動を発表したりカードに書いたりして賞賛する活動に取り組んでいます。また、ALL 妙高あいさつ運動の前後に学級で意義を話すなどし、地域とあいさつでつながることを意識付けていきます。
- ・社会性を高めていくために、「時間を守る」、「人の話を黙って最後まで聞く」、「友達を呼び捨てにしない」などの大切な行動ができている様子を認め、広げていきます。
- ・子どもたちには、体育大会やマラソン記録会などの行事や学習において、立てためあてを家庭でも話題にするように伝えていきます。保護者のみなさんからは、お子さんのめあてを認めたり、励ましたりしてもらいたいと考えています。

「体」を育てる

- 規則正しい生活についての肯定的評価は、児童、保護者ともに高い結果でした。早寝早起き、朝ご飯が習慣化しています。
- ・「進んで体を動かしている」との児童の肯定的評価が 92.6%だったのに対して、保護者の評価は 77.6%と差がありました。運動習慣のある児童とない児童で二極化が進んでいる可能性も職員評 価から見えてきました。運動の楽しさを感じたり、気軽に参加できる運動を知ったりする機会をつくる 必要が考えられます。
- △ メディアのきまりについての話し合いは、児童、保護者ともに低い結果となりました。 ICTにかかわるアンケート(回答率 67%)を実施しましたが、親子でメディアについて話し合うまで に至らなかったことが伺えました。きまりについて親子で話し合う機会をつくっていく必要性を感じま した。

2学期は次の取組を行います

- ・9月10日(水)の学校保健委員会では、メディア利用に関して親子で話をする時間を設けました。9月29日(月)~10月3日(金)に予定されているリズムづくりチャレンジ週間では、各家庭でメディア利用の現状を確認したり、見直したりする機会にしてほしいと考えています。
- ・体力テストの結果が返ってきました。その結果を参考にしながら、健康委員会が中心となって、全校で「元気アップタイム」を実施します。具体的には、体力アップを図りたい種目を挙げ、その種目での力を楽しんで高められる運動をみんなで行えるようにします。
- ・指導計画に基づいた内容で、性教育計画的に実施していきます。

保護者の皆さんの自由記述から

自由記述にて、学校へのご意見やお気付きのことについてご意見をいただきました。ありがとうございます。記述内容は、ほぼ原文のままで載せていますが、個人情報を考慮し、一部修正しております。ご了承ください。

学校生活・職員との関わりについて

メディアの時間が多すぎるので、外に出て遊ぶ事を正していますが、6限がある日は、下校してから宿題に取り組むまでに、時間がかかります。音読に関しては、後でやると言いそのままやらなくなっています。学校でも、再度確認していただきたいと思います。

(学校より)

家庭学習に目をかけてくださりありがとうございます。夏休みの宿題で取り入れたように、これからは 家庭学習についても自分に必要な学習を計画的に行う力を高めていきたいと考えています。「学習 記録カード」を活用し、家庭学習に自主的に計画的に取り組めるようにしていきます。

登校・下校について

・日傘の使用を推奨している町があるとニュースで見ました。帰ってくる時間帯は日差しもまだ強く 30 分くらい歩くので真っ赤になって帰ってきます。日傘の効果は結構あると思うので使わせてあげてほしいです。

(学校より)

9月 | 日に tetoru にてすでに配信した通り、必要に応じて日傘を使用してもよいこととしました。お子さんと相談の上、安全な使い方を理解して利用してください。

行事関係について

- ・毎月の学校行事予定下校時刻だけは、配信とプリント両方いただけると助かります。
- ・家族で見られるように、毎月の行事予定を紙でもほしい。

(学校より)

「学校行事予定下校時刻表」に限らず、ご希望がありましたら、tetoru で配信しているものを紙面でも配付します。必要に応じてお申し出ください。

・直前になってお知らせがくる事があるのでもう少し余裕を持って知らせてほしい。

(学校より)

直前のお知らせになってしまったことがあり、申し訳ありませんでした。今後は早めに連絡をします。

校地・校舎について

流れが良くないトイレがあるそうです。

(学校より)

トイレについては、日常の見回りや点検を行っていますが、使用している中で不具合が生じることもあるかと思います。職員の点検を継続しながら、設備の不良がみられたら整備していきます。子どもたちからも不具合を発見したら、職員に知らせてもらえるよう伝えます。

学校の駐車場の白線を引いてください。(トラブル防止のため) (学校より)

教育委員会と相談し、今後、安全安心な対策をとってまいります。

〈学校の電話対応についての確認とお願い〉

昨年度からのお願いしている内容ですが、今一度ご確認ください。

- ① 妙高市の方針により、学校の電話対応は 7 時半から18時までとさせていただきます。それ以外は、自動応答による電話対応となります。緊急の場合は、教育委員会(72-5111)までご連絡ください。
- ② 救急搬送を伴う事故や病気、ケガ等が起こった時は、学校にもお知らせください。土日の場合は、教育委員会から学校へ連絡が入ることになっておりますので、できるだけ早くお知らせください。
- ③ 事故防止や持ち物管理の点から、緊急性がない場合は放課後の忘れ物の受け渡し対応は行いません。児童クラブにも同様の対応をお願いしています。学校に忘れ物をしないように普段から指導するとともに、忘れ物をした場合の対応について上記のように指導しています。

以上、この3点において、保護者の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。